

2009 年

7 月 5 日（日曜日） - 陸海空が一つに結ぶ、尊い里「自衛隊父兄会京丹後支部」 -

本日、自衛隊父兄会京丹後支部の定期総会が開催されましたが、100 名以上の会員の皆さんがおられるとお聞きします。支部の皆さんには、自衛隊、自衛隊募集事務所と連携を密にされ、国際平和のためのご活動など活躍の場がますます増えている自衛隊の意義、任務・業務についての周知や防衛意識の高揚を広く図られるとともに、自衛隊員の皆さんの指南・支援役としてご尽力され、心より敬意を申し上げます。

自衛隊員の皆さんには、国防のための各般の警戒活動のほか、被災者の捜索救助など、国家、国民の広く安全確保の最前線で懸命にご活動いただいております、心より感謝を深くしています。

とりわけ、本市はじめ京都府北部には、本市の航空自衛隊、福知山の陸上自衛隊、舞鶴の海上自衛隊と陸海空の各部隊がすべて揃って立地いただいております、このことは、それだけ国家防衛の枢要の地であることの裏返しであると思いますが、3つの部隊をすべていただいている重要性、この地域の尊さに改めて感慨を深くするものです。それだけに、自衛隊の皆さんの国を守る、国民を守る尊い任務と心を地域としてもしっかりと受け止めて、任務を首尾よく遂行していただけるようできる限りのサポートをさせていただくことが大切ではないかと思っています。

もとより、市を巡る防災や発災時の救助や復旧などかけがえのない活動に大変なお力をいただいております、感謝を込めて応援をしていきたい。